

ゲリラ豪雨被災者などに見舞金制度を

井之川議員が一般質問で主張

井之川博幸議員は、9日開催された沼田市議会一般質問で、横山市長に対し、「ゲリラ豪雨など狭い範囲の災害で、被災した市民を勇気づけるための見舞金制度の制定を求め」ました。

大地震や広範囲な豪雨・豪雪災害などの被災者には、国・県、それに準じた市の災害見舞金制度がありますが、災害救助法以上が適用されるか、重症以上死亡、半焼以上全焼、床上浸水などの基準を超えなければどこからも見舞金は出ません。

昨今の局地的豪雨などで畑が浸水したり、家や庭の土手が崩れたりして、復旧に大変な労力がかかるだろうと、大きな精神的ショックを受けても対象にはなりません。

こんな時、身近な自治体が、見舞金をおくり、激励することこそが必要ではないかと、小規模災害での被災者を対象とした市の「見舞金制度」を制定するよう強く訴えました。また、本市では、東日本大震災の時、屋根の瓦が落ちるなどの被害を受けた市民に、「見舞金」を支給するなど、小規模な被災者に対して、そのつど「見舞金」をおくっていた実績がありますが、今年の7月20日、30日に起きた豪雨被害には、対応はしませんでした。このような災害にも対応できるよう制度化を求めたものです。

人口増に向け保育料の完全無料化を主張

井之川博幸議員は一般質問の中で、合計特殊出生率1.49の沼田市を2.08以上にして人口増に向けていくため、子育て支援で自治体ができる施策として、「保育料の完全無料化」を求めました。

沼田市民体育大会が開催されました



9月6日、沼田市民体育大会が開催されました。左の写真は、市民体育館での開会式、選手宣誓の一コマです。体育館では、この後バレーボール、沼田公園では、野球、テニスなどが行われました。

車いすで街中探検

9月6日、車いすで街中の歩道などを点検する「ひまわり号街中探検」が行われ、障害者とボランティアのみなさん約20人が参加しました。

天候はあまり良くなかったのですが、国立病院入り口の信号交差点から西へ下り、材木町ベラヴィータ前交差点まで行きました。点検後は、中華料理店華で昼食を食べました。点検の結果は後日、市へ提出し、改善を要請することになります。



側溝側から車道への傾斜が強く、車いすが車道へ流れ飛び出しそうになる

みんなで力合わせ防災訓練！



みんなでバケツリレーによる消火訓練



消防車とヘリによる山林火災消火訓練

5日、群馬県総合防災訓練が沼田市と合同で、利南運動広場で開催され、90団体約1,000人が参加しました。

日本共産党員を募集しています！

安倍政権が平和な日本をアメリカの従属国として、再び戦争をする国に、また、アベノミクスは弱肉強食をいっそう進め、日本経済を崩壊させようとしています。いまこそ日本共産党の仲間になって平和な日本を守り、アメリカと財界のいいなり政治を変えようではありませんか。関心のある方はぜひ下記までご連絡ください。

*日本共産党利根沼田地区委員会
23-1519かホームページを
*井之川博幸市議 090-7278-6199

2015年9月13日 No.762

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料